

「手前から」が合言葉！食品ロス削減に向けた啓発POPを掲示します！ ～食品ロスの削減に向けて、「静岡市オリジナル啓発POP」を作成しました～

◆ アピールポイント	①食品ロス削減の取組として、商品を「手前から」取ることを促す啓発POPを作成しました。 ②特に若い世代に食品ロス削減に取り組んでもらうため、静岡デザイン専門学校に制作してもらい、若者にも受け入れやすいデザインになっています。 若者の多くが利用するセブン-イレブンで取組をスタートさせ、食品ロス削減の意識を浸透させていきます。
◆ 啓発期間	令和3年4月26日（月）から令和3年9月30日（木）まで
◆ 場 所	静岡市内全域の掲示可能店舗において、26日から順次開始します。
◆ 内容など	【食品ロス削減の啓発POPの掲示について】 ・賞味期限・消費期限が過ぎたら廃棄されてしまう食品に着目し、市民の皆様が簡単に実践できる「手前取り」を推奨します。 セブン-イレブンにおいて、鮮度の短い米飯、パンなどの売り場で掲示することで、「手前から」商品を取ることを促し、廃棄による食品ロスを減らす新しい生活様式として啓発していきます。 また、取材可能店舗には当日、「啓発POP」をデザインした由井氏（静岡デザイン専門学校卒）を招き、食品ロス削減の呼びかけを行います。市内全域のセブン-イレブン（掲示可能店舗）で掲示することで、身近なところから、市民の皆様の食品ロス削減に対する意識の醸成を図ります。
◆ 備 考	取材可能店舗は、静岡紺屋町店（静岡市葵区紺屋町11-17）になります。 日時については、令和3年4月26日（月）午後2時から3時までです。 （取材については、新型コロナウイルスの感染症対策を十分行った上で、少人数でお願いします。）

 別紙資料 有 ・ 無


ごみ減量啓発キャラクター
「しずもちゃん」

【問合せ】 ごみ減量推進課 ごみ減量・リサイクル推進係
静岡庁舎 13階
電話 054-221-1361

ぜひ、当日の取材をお願いします。

【啓発 POP のイメージ 2種類】



【デザイナー情報】

名前・経歴

名前：由井 大斗 (Yui Hiroto)

経歴：2000年3月5日生

2021年3月 静岡デザイン専門学校

グラフィックデザイン科 映像・アニメーションコース卒業

【デザインのコンセプト・イメージについて】

男の子は近未来的雰囲気を出すために洋服や髪の色を白にするなど工夫。近未来の危うさを憂いている雰囲気を伝えるために、目の表情にこだわっている。

女の子は、出来る限り現代女性の可愛らしさを強調するためにピンク系を使用。手にしているのはマイバッグ。女の子の目も、男の子同様に不安や悲しさを表現している。